広　告

これまで3回のALPS処理水の海洋放出は、計画通り、安全に行われています。

2023年8月22日、政府からALPS処理水の海洋放出開始の判断が示され、東京電力ホールディングス株式会社は、8月24日から海洋放出を開始しました。ALPS処理水の海洋放出は、長期にわたる持続的な取り組みとなります。当社は、この期間を通じ、実施主体としての重い責任を担い続ける決意と覚悟をもって、「設備運用の安全・品質の確保」、「海域モニタリングの実施、国内外への正確でわかりやすい情報発信」、「国際原子力機関（IAEA）の継続的なレビュー等を通じた透明性の確保」、「風評対策ならびに損害発生時の適切な賠償」に全力で取り組んでまいります。

1～3回目の総括

- ALPS処理水の海洋放出にあたっては、トリチウム以外の放射性物質の濃度が、環境へ放出する場合の国の規制基準を満たしているかを当社および第三者機関がそれぞれ分析し、放出前に必ず確認しています。トリチウムは、国の規制基準（60,000ベクレル／リットル）を大幅に下回るよう大量の海水で希釈し、放出する水の安全性を確保します。
- これまで3回の海洋放出で、関連設備ならびに海域のモニタリング結果に異常は確認されていません。
- また、IAEAがこれまでの3回全ての放出前の水のサンプリングに立ち会い、海水で希釈した後の水のトリチウム濃度が、政府方針で示された上限（1,500ベクレル／リットル）を下回っていることを確認しています。2023年10月には、海洋放出後初となるIAEAによるALPS処理水安全性レビューが行われ、放出が計画どおり安全に実施されていることが確認されました。加えて、IAEAの研究所および第三国の分析機関（カナダ、中国、韓国）が参加する海域モニタリングが行われています。
- 当社は、引き続き、設備運用の安全・品質確保に万全を期すとともに、国際的な安全基準に照らしたIAEAの検証を受けてまいります。また、海域モニタリングの結果などALPS処理水の海洋放出に関する情報を正確かつわかりやすい形で国内外に発信してまいります。

放出実績

	放出期間	希釈後のトリチウム濃度※1	処理水の放出量	トリチウム総量	海水のトリチウムのモニタリング結果（迅速測定※2）	
					発電所から3km以内	発電所正面から10km四方
1回目	2023年8月24日～2023年9月11日	最大220ベクレル／リットル	7,788㎥	約1.1兆ベクレル	最大10ベクレル／リットル	検出せず
2回目	2023年10月5日～2023年10月23日	最大189ベクレル／リットル	7,810㎥	約1.1兆ベクレル	最大22ベクレル／リットル	検出せず
3回目	2023年11月2日～2023年11月20日	最大200ベクレル／リットル	7,753㎥	約1.0兆ベクレル	最大11ベクレル／リットル	検出せず

2023年度は、約31,000㎥、トリチウム総量で約5兆ベクレルのALPS処理水を4回に分けて海洋放出する計画です。4回目は2024年2月下旬を予定しています。

※1 海水配管にて採取した試料のトリチウム濃度（「不確かさ（分析データの精度）」を考慮した値）

※2 トリチウムの検出下限値を1リットルあたり10ベクレル程度とし、測定時間を短縮して迅速に結果を得る測定

トリチウム濃度比較

単位ベクレル／リットル

※1：原子力施設の放水口から出る水を、毎日、その濃度で約2リットル飲み続けた場合、一年間で1ミリシーベルトの被ばくとなる濃度から定められた基準

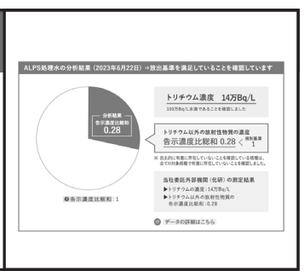
※2：出典「日本の環境放射能と放射線」（期間：2019/4～2022/3）

海洋放出の状況や分析結果などは「処理水ポータルサイト」でご確認いただけます

測定・確認用設備の状況

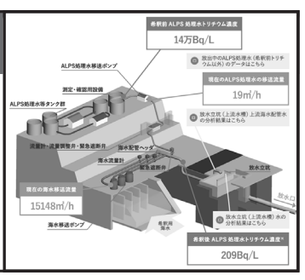
ALPS処理水の海洋放出にあたり、トリチウム以外の放射性物質の濃度が安全基準を満たしているか、事前に確認しています。**海水で希釈する前のALPS処理水に含まれる放射性物質の濃度をご覧いただけます。**

※第三者機関の分析結果もご確認いただけます。 ※トリチウムについても安全基準を満たすよう、放出前に海水で十分に希釈します。



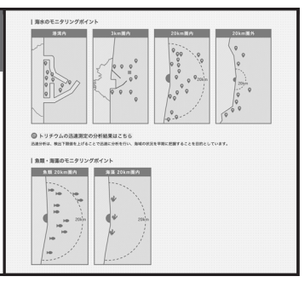
希釈・放水設備の状況

海洋放出中は、**ALPS処理水や海水の移送流量、海水で希釈後の水のトリチウム濃度をリアルタイムでご覧いただけます。**



海域モニタリングの結果

福島第一原子力発電所の周辺海域において、トリチウムを含む放射性物質の濃度を監視しています。マップ内のポイントをクリックすると、**海水や魚類などのモニタリング結果がグラフで表示されます。**



TEPCO
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

処理水ポータルサイトは、英語・中国語（簡体字、台湾繁体字、香港繁体字）・韓国語の各言語に対応しています。

詳しくはこちら▼

処理水ポータル